



## JAようてい青年部真狩支部 市内病院へゆり根を無償提供しました!

2 地域を  
支える



11月16日、JAようてい青年部真狩支部は、医療従事者への応援を目的に札幌市内の婦人科系病院67か所へゆり根を無償で発送しました。

同支部では令和2年から「医療・福祉従事者応援プロジェクト」と題し、市内の病院や介護施設、関係機関等へ農産物を送る活動を行っており、ゆり根発送は昨年1年間で4回目の取組みとなりました。

今回、各病院へゆり根2kg箱に加え、ゆり根生産組合青年部で消費拡大のため作成されたパンフレットも同封されました。パンフレットは管内の公共機関等にも置かれておりますので、見つけた際はぜひご覧ください。

【担当：福田（達）】



地元産野菜でエールを送ります!

## JAようてい青年部留寿都支部 道内視察研修を実施しました!

4 道の強い絆を  
みんなに



12月7・8日の2日間、JAようてい青年部留寿都支部は帯広市内の農機具メーカー等を視察しました。

視察研修には部員13名が参加し、十勝管内のノブタ農機(株)、(株)フクザワ・オーダー農機、(株)AIRSTAGE帯広店でそれぞれ企業概要や担当者から製品の説明等を受けました。

また、新得町にある「新得そばの館レストラン玄稜」にてそば打ち体験も行い、有意義な視察研修となりました。

【担当：福田（達）】



農機具を見学しました!

## JAようてい女性部京極支部やまぶき会 顔合わせ会を実施しました!

11月18日、JAようてい女性部京極支部やまぶき会(会長：山田京子さん)は、京極町公民館にて顔合わせ会を開催しました。

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点からやまぶき会の活動だけでなく、当JAや町の行事等も開催できず、なかなか集まることが叶わない状況が続いておりましたが、当日は7名が参加し、久しぶりに楽しい会話に花を咲かせました。

【担当：村上】



JAようてい女性部京極支部やまぶき会の皆さん



## 2021 後志地区「ゆめぴりか」コンテストが開催されました!



11月10日、ホテル第一会館にて、「2021後志地区『ゆめぴりか』コンテスト」が開催され、後志地区4JA6地区が出品しました。各地区・各産地が技術を競いながら更なる結束を強め、「ゆめぴりか」の美味しさを追求するコンテストで、ゆめぴりかの安定生産や最高級ブランド育成に向け、2015年より開催されています。

後志地区3年産米の食味評価における1位である最優秀地区としてJAようてい倶知安地区、地区金賞米としてJAようてい蘭越地区が選ばれました。JAようてい

水稻生産組合 倶知安支部長の石田祥二さんは、「美味しいお米ができない時もありましたが、量より質となるように低たんぱくで美味しいお米を目指してきた結果が今回のように出たことが嬉しいです。」と受賞の喜びを話してくださいました。

同コンテストの全道大会は11月22日に開催され、JAようてい蘭越地区は後志地区の代表として参加しました。

【担当：篠原】



最優秀地区に輝いたJAようてい倶知安地区の皆さん



受賞の様子

## 道南・後志・日胆・石狩地区合同JA理事研修会が開催されました!



11月25日、4地区（道南・後志・日胆・石狩）合同JA理事研修会が開催されました。今年も新型コロナウイルス感染症対策として、会場の花びしホテルとWEB参加の形を取り、4地区のJA関係者320名が参加し、当JAからもWEBにて役職員25名が出席しました。

はじめに、JA今金町 営農部長 佐藤貴弘氏より「今金男しゃくGI制度登録等による農業所得の増大について」をテーマに、今金男しゃくの歴史を振り返り、現在のブランド化に至るまでの事例発表がありました。

続いて、(株)湖池屋 代表取締役社長 佐藤章氏より「変化する社会・人の課題を解決する湖池屋ブランド作りと人材育成」をテーマに講演があり、(株)湖池屋の取り組みやマーケティングで大切なこと、組織としての成長に向けた人材育成の重要性等について説明がありました。

今回の研修内容を今後の農協運営に役立てて参ります。

【担当：篠原】



WEBでの参加となりました(本所)



## 一日ホクレン会が開催されました！



11月22日、当JA本所にて、ホクレン倶知安支所主催の「一日ホクレン会」が開催されました。一日ホクレン会は、ホクレンと当JAの役職員が意見交換し、JAからの意見・要望をホクレンの事業運営に反映することを目的に開催されています。

当日は、ホクレン各課の担当者より事業の概要説明の他、「RTKとGISシステム連動に向けた今後の展望について」と題し、スマート農業や今後の目標が話され、活発な意見交換が行われました。

【担当：篠原】



一日ホクレン会の様子

## 役員コンプライアンス研修が実施されました！



11月22日、当JA本所にて、役員コンプライアンス研修が実施され、役職員32名が参加しました。今年も昨年同様に、新型コロナウイルス感染症対策としてリモート開催となりました。

説明がありました。不祥事が発生するさまざまな原因を踏まえ、未然防止策の実施や一人ひとりの意識等、今後、内部で対策できることについて考える貴重な機会となりました。

研修ではJA北海道中央会札幌支所 長谷川祥司次長より、令和2年度の不祥事発生事例について

【担当：篠原】



研修の様子



## 労務管理研修・段取り研修が実施されました！



11月26日、課長職向けの労務管理研修と係長職向けの段取り研修がそれぞれリモートで実施され、当JAの職員47名が参加しました。

当該研修は外部講師を招いて開催し、労務管理に関する座学や出席者によるグループワーク等をメインに実施しました。労務管理研修では、労務管理の基本から労働基準法・労働安全衛生法の確認、メンタルヘルス対策のためラインケアや残業代削減に向けたグループワーク等を実施し、段取り研修では、管理

職に求められる要素や、部下への指導・教育、業務改善に向けた学習を実施しました。自らを含め、多くの職員が働く職場において守られるべき法律等に関し再学習し、また、働きやすい環境づくりに向けた取組みに関して再認識する研修となりました。

今後も各種研修会を通じて、職員全体の知識習得、スキルアップを行って参ります。

【担当：伊藤（哲）】



労務管理研修の様子



段取り研修の様子

## 職員コンプライアンス研修が実施されました！



12月2日、当JA本支所にて、職員コンプライアンス研修がリモートで実施され、当JA職員、(株)Aコープようてい社員 計173名が参加しました。

研修では、JA北海道中央会札幌支所の職員を講師に招き、日常業務で発生しやすい不祥事例を挙げ、なぜコンプライアンス違反となるのか、どのような罪に分類されるのか等、不祥事についての理解を深めました。また、事前に実施した職員対象のコンプライアンス

チェック結果を踏まえ、当JA全体の意識について評価していただきました。多くの職員が働く職場では、常に互いを思いやり、自分の身なりを整え、風通しの良い職場環境づくりを心がける大切さを再確認しました。

JAグループ北海道が展開する「不祥事ゼロ運動」に当JAも貢献できるよう、今後も研修会を通じた知識の習得や活力ある職場づくりを実践して参ります。

【担当：篠原】



研修の様子